

慶和園



新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。旧年中は、慶和園に対し格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

コロナ禍における生活により、ご利用者並びにご家族様、関係者の皆様には何かとご不便をおかけした上、予防対策へのご協力について感謝いたします。

昨年は、まさにコロナ対策に追われた一年でありました。ご家族との面会や地域交流事業の延期、ボランティアの受け入れ制限など、地域の皆様との交流を我慢せざるを得ない状況がつづき、ご利用者の情緒面への負担も大きかったものと感じています。このような中、慶和園では施設内のICT機器活用の環境設定を行い、ご家族とのWeb面会や関係職種とのWeb会議など‘新しい行動様式’を鑑みた取組みを進めました。9月に開催の行事「敬老会」では、予防対策のために会場を2つに分けリモート中継で結ぶ、新しい行事の体験を行った他、12月からはスマートフォン端末を活用した音声記録システムを導入し、

施設長 遊谷 剛

介護業務の効率化を図りました。また10月から着任した特定技能外国人就労者2名（ソピアさんとソクヘンさん：カンボジア籍）の新しい力が、ご利用者支援はもちろん、他のスタッフにも良い影響を与えています。

本年は、こうした新しい時代の変化を「進化の時」と捉え、組織力の成長に繋げていきたいと存じます。特にこれまで進めてきた‘ご利用者の想いの実現’（ケアプランの目標達成）について、ご利用者の意向を中心に各専門職が遺憾なくその役割を發揮し、

『介護の本質的な楽しさ』を共有できる組織へと成長を遂げたいと考えます。皆様にはより一層のご支援とご協力お願いいたします。結びになりますが皆様方のご健勝をご祈念して新年のご挨拶といたします。



R3.1.1 五年のご利用者と施設長（五年）

介護現場より新年のご挨拶

「ご利用者の為に」



慶和園 介護係長 澤谷 将貴

新年あけましておめでとうございます。昨年はコロナの影響を受け、介護現場でも例年とは違う形での取り組みを求められる事が多かったように思います。その中でも副主任を

はじめとして、ユニットスタッフ同士が協力し合い、「ご利用者が生活を楽しめる為には？」という事を念頭に年間計画を立案。コロナの状況がどのようになろうとも企画倒れになる事もなく実施（やり方等を工夫しながらの対応）できました。その中にはご利用者と職員が一緒に楽しむ事ができた内容もあれば反省点もあり、新年度に向かう上で継続する事と課題として修正する点が明確になったものと感じています。新年においても、私たちは「ご利用者の為に」という事を一番に考え、他職種協力し合いユニット運営を進めていきたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

『慶和園だより』 NO.240 令和3年1月10日発行

〒044-0132 虻田郡京極町字更進 780 番地 1

TEL (0136)42-2201 FAX (0136)42-2209

編集発行：老人福祉施設 慶和園 広報委員会

※「慶和園」だよりに掲載の個人情報は、ご本人もしくは、ご家族様の許可を得て使用させて頂いております。

南京極町内会より 新年のご挨拶

「心は花の真盛」



南京極町内会 顧問 柳原 保

新年明けましておめでとうございます。慶和園の皆さん、新たな気持ちで新春をお迎えしたことでしょう。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大で、未聞の試練に直面してしまいました。

今また変異したウイルスで誰もが一層不安となる年明けです。いつ収まるのでしょうか。経済は、オリンピックはどうなるのでしょうか。先行き不透明です。昔のある聖哲は「先々よりも百千万億倍御用心あるべし」と述べています。慶和園からも町内会からも一人の感染者も出さないよう努力してまいりましょう。

楽しみにしていた行事も中止や延期、縮小しての開催などで、ご利用者の皆さんは寂しい思いをしたことでしょうか。九州福岡藩の学者、貝原益見は養生訓の中で「老後は若き時より月日の早き事10倍なれば一日を十日とし、十日を百日とし、一月を一年として喜樂してあだに日を暮らすべからず」と喜び楽しみ過ぎることが大切と云っています。

どうか一日一日を楽天的に過ごしてください。私は満81歳を過ぎ、年齢的にご利用者の皆さんの仲間入りです。そこで一句「我が姿たとえ翁(お婆)に見ゆるとも心はいつも花の真盛」今年はこれで行きましょう。

介護用品 知って 快適生活！！

これからの季節、外出で備えておきたいのが雪や雨対応。本人だけであればコートや雨合羽を羽織ればよいのですがご家族が怪我をされ、車椅子で病院受診や買い物に行かなければいけない、その付き添いをしなければいけないとなった場合はひと苦勞です。

私自身も経験がありますが、車椅子を押しながら傘をさすといった動作は介助者、介助される側にも無理が生じます。そこで今回は、「車椅子用のレインコート」についてご紹介したいと思います。

新年を迎え、日々の生活で「寒い」「冷たい」といったマイナス要素を軽減してくれるグッズかもしれません。

※メーカーにより様々な形状や機能が存在します。

※画像は、イメージとして掲載しています。

～車椅子用レインコート(ポンチョ)～

- 車椅子に座ったままで着脱出来るので、急な雨や雪に適しています。
- 頭部から足先まで覆ってくれるため、ほぼ全身を雨や雪から守ってくれます。
- 蒸れにくい様に一部メッシュ素材で出来ています。
- 車椅子用レインコート(ポンチョ)には、中綿入りの防寒使用のものもあります。



めいすい、せせらぎベアユニット行事



クリスマス会



慶和園の周りもすっかり白銀の世界となった12月25日、めいすい&せせらぎユニット合同でのクリスマス会が開催されました。コロナウイルスの影響もあり、例年の様な行事を行うことが難しい中、ご利用者様が心から楽しんでいただける様にとケーキとプレゼントを用意させていただきました。また、クリスマスらしさを感じていただける様、ご利用者様と一緒に職員も仮装しました。プレゼントを開けられた方からは「ありがとう」との声も。短い時間でしたが職員も楽しく良い時間を過ごさせて頂きました。



【ご厚志に感謝いたします。】

令和2年12月1日～31日分 <敬称略>順不同

【寄付金】 久保英雄(京極町)・永江涼子(同)・末吉光恵(同)
・菊地眞知子(同)・京極町社会福祉協議会(同)
・山田英男(倶知安町)

【寄付品】

大邑涼(東京都)・松浦信一(京極町)・樋原芳雄(同)・山田吉信(同)・自家焙煎珈琲かふえもか店(同)・福富純一(同)・鈴木商事(同)・松井薬局(同)・京極石油(同)・医療法人社団創成会(同)・京極町社会福祉協議会(同)・島谷一(倶知安町)・中村小夜子(同)・山田英男(同)・ヨシヤ(小樽市)・コカ・コーラボトリング(同)・株式会社ヤクルト(同)・日本ガード(札幌市)・バンメディカルシステム(同)

【2021年1月10日～2月15日の行事予定】

【1月】	18日	特養:きょうごく・しりべつ
10日		出張理容(菅原理髪店) ユニット新年会
12日		料理サークル
11日	25日	出張理容(サロンドシエル) 養護:ご利用者との懇談会
14日	26日	鏡開き 避難訓練
15日	29日	特養:めいすい・せせらぎ ユニット新年会 書道サークル(書初め)
	【2月】	
	3日	節分
18日	8日	出張理容(竹山美容室) 出張理容(サロンドシエル)
	15日	出張理容(竹山美容室)

新任職員にQ&A せせらぎ ユニット

介護職員 ロン・ソピア さん

今回は、11月より勤務されている ロン・ソピア介護員にお話しを聞きました。

Q:趣味、特技は?

A:「音楽鑑賞」と
「絵を描くこと」

Q:好きな季節は?

A:「暖かな春が好きです」

Q:好きな食べ物や得意な料理はありますか?

A:「カレーライスが得意料理です。もちろん食べるのも好きです」

Q:京極は雪深い所ですが、いかがですか?

A:「最初は雪が綺麗だなあと思っていたのですが、最近では、雪の量も多くて大変です」

Q:介護の仕事に興味をもったきっかけは?

A:「介護という仕事もともと好きだったので自然にこの道に進みました」「あと、日本の文化や働き方に興味があり、働く場所を日本に決めました」

Q:最後に一言

A:「まだまだ不安な事がありますが、焦らずひとつひとつの仕事を頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。」



～広報委員会より新年のご挨拶～



日頃より、慶和園の広報誌をご覧いただき感謝申し上げます。

新しい年を迎え、益々、地域とともに歩む慶和園の日常やお知らせをわかりやすくお伝ひしていきたいと考えております。

本年も宜しくお願ひいたします。

慶和園広報委員:住岡・上田中・澁谷